資料①就学援助制度の修学旅行費について政令市比較 文科省調査より

政令市	修学旅行費の給付 (R5年)		支給平均額 (コロナ前・R1時点)		
	小学校	中学校	小学校	中学校	
札幌市	実費	実費	18,809円	59,796円	
仙台市	実費	実費	20,523円	59,429円	
さいたま市	実費	実費	23,000円	63,000円 ※1	
千葉市	実費	実費	2,500円 ※2	43,000円 × 1	
横浜市	実費	実費	19,992円	59,123円 × 1	
川崎市	実費	実費	17,400円/上限17,900円	17,400円/上限17,900円 ※1	
相模原市	実費	実費	30,700円	58,200円 ※1	
静岡市	実費	実費	29,290円	50,830円	
浜松市	実費	実費	31,989円	54,944円	
新潟市	実費	実費	22,883円	76,728円	
名古屋市	実費	実費	24,747円	51,041円	
京都市	上限22,690円	上限60,910円	20,081円/上限21,670円	54,783円/上限60,300円	
大阪市	実費	実費	18,002円	48,650円	
堺市	実費	実費	19,216円	63,991円	
神戸市	上限22,610円	上限57,000円	21,670円/上限21,670円	54,783円/上限63,000円	
岡山市	上限23,800円	上限60,910円	23,417円/上限23,800円	55,295円/上限60,300円	
広島市	上限28,100円	上限55,000円	24,019円/上限27,500円	50,157円/上限52,600円	
北九州市	実費	実費	22,247円	56,652円	
福岡市	上限22,690円	上限60,910円	21,670円/上限21,670円	60,300円/上限60,300円 ※1	
熊本市	実費	実費	19,542円	47,086円	
国・単価	22,690円	60,910円	国補助金(支給平	☑均×人数×1/2)	

^{※1}支給平均額だが、予算単価が記入されている自治体

^{※2}千葉市は、農山村民泊を実施しており、他補助もある資料があり。

資料② 岡山市の修学旅行一覧と平均保護者負担額 岡山市資料より

令和 4 年度 中学校・義務教育学校(後期)修学旅行一覧

番号	中学校名	実施日	宿泊日数	行き先
1			1泊2泊	九州方面
2	•	1	2泊3泊	四国・関西方面
3	•		2泊3泊	東京方面
4	•		1泊2泊	大阪方面
5	•	1	2泊3泊	九州方面
6	•		2泊3泊	四国方面
7	•		1泊2泊	神戸・大阪方面
8	•		2泊3泊	沖縄方面
9	•		2泊3泊	九州方面
10	•		1泊2泊	九州方面
10		Ī	日帰り	四国方面
11			1泊2泊	兵庫・大阪方面
12		Ī	日帰り	· 牛窓方面
13	•	T	2泊3泊	四国方面
14			2泊3泊	四国・関西方面
15	: !		1泊2泊	九州方面
16		-	日帰り	四国方面
17			1泊2泊	四国方面
18			2泊3泊	広島・四国方面
19			2泊3泊	九州方面
20			2泊3泊	九州方面
21			2泊3泊	沖縄方面
22			2泊3泊	沖縄方面
23			1泊2泊	九州方面
24			2泊3泊	九州方面
25			2泊3泊	九州方面
26	•		1泊2泊	九州方面
27		; i 	1泊2泊	四国方面
28	•		2泊3泊	広島・四国方面
29		: ;	2泊3泊	九州方面
30		1	1泊2泊	牛窓・四国方面
31		1	1泊2泊	四国方面
32			1泊2泊	四国方面
33		1	1泊2泊	広島方面
34			1泊2泊	広島方面
35		Ī	2泊3泊	東京方面
36			2泊3泊	· 沖縄方面
97		1	日帰り	真庭市
37		_	1泊2泊	四国方面

保護者負担額(平均) 補助対象額(平均) 令和4年度中学校・義務教育学校(後期)修学旅行費上限額 47,422円 46,023円 60,910円

資料③ 岡山市の就学援助制度の給付内容 岡山市啓発チラシより抜粋

❷給付の内容・時期

+	支給	支給予定時期	
支給費目	小学校	中学校	
公田口 株	年板 11.620 III	Æ## 22 720 EL	各学期終了後
学用品費	年額 11,630円	年額 22,730円	(9月、1月、3月の下旬)
通学用品費	年額 2,270円 、	年額 2,270円	1学期終了後
(1 年生を除く)			(9月下旬)
修学旅行費	上限額 23,800円	上限額 60,910円	修学旅行実施後
16子/11/11]		. 上院領 60,910円	(9月、1月、3月の下旬)
学校給食費	給食費として保護者が負担す	各学期終了後	
于权和良真	和及異として休暖日が見担り	(9月、1月、3月の下旬)	
新入学準備費 年額 63,000 円 3000円増(R5)		3月中旬	
(中学校新入学分)	(小学校 6 年生のみ)		3万平旬
新入学児童生徒学用品費	年額 54,060円	年額 63,000円	1 学期終了後
(新入学準備資末受給者のみ)	(小学校1年生のみ)	(中学校1年生のみ)	(9月下旬)
校外活動費(宿泊なし)	上限額 1,600円	上限額 2,310円	2 学期終了後
		THX#K 2/31011	(1月下旬)
 校外活動費(宿泊あり)	上限額 3,690円	上限額 6,210円	2 学期終了後
12717日到貝(1日7日607)		THERE 0,21013	(1月下旬)
通学費	公共交通機関を利用して通常	各学期終了後	
	(学区内・通学距離などの条	(9月、1月、3月の下旬)	
	学校病(虫歯、慢性副鼻腔	各学期終了後又は、医療	
医療費	かかり、事前に学校へ申込し	機関に直接随時支払	
	持参して治療を受けた場合の	(9月、1月、3月の下旬)	

【注】小学校の新入学準備費支給については、就学時健康診断(10月から11月ごろ)の際にご案内します。 当年度中に支給額及び支給時期が変更する場合があります。

資料④ 就学援助にかかわる文科省通知 全国に発出している文科省通知より抜粋

4 文科初第926号 令和4年7月22日

北海道教育委員会教育長 殿

文部科学省初等中等教育局長

伯井美徳

令和4年度要保護児童生徒援助費補助金の事務処理について(通知)

(略)

4 就学援助の適切な実施について

(10) 学用品費等については、国立学校及び私立学校も含め、居住している市町村の区域外の小学校、中学校、義務教育学校又は中等教育学校の前期課程に在籍する者についても、居住している市町村において就学援助の対象とすること。

資料⑤ 商工会議所の提案から抜粋

② 練習およびスポーツ教室等への貸出 (サブアリーナを含む)

10,500 千円

確たる練習場を有しない岡山シーガルズの練習会場としてアリーナを使用するほか、 中高生や海外チームの合宿などの受け入れのためにコート利用を行う。また、各チームが行うスポーツ教室として活用するほか、ママさんバレーボールの教室も実施する。 フットサルやバレーボール、卓球などの競技はアマチュア愛好家の方が多く、平日夜 間の利用を希望する声もあるため、夜間の貸出を考慮する。また、中高生、大学生に とってプロ仕様の会場で試合をすることは「夢舞台」となり、県大会の準決勝、決勝 戦を(スポンサー付きで)このアリーナで行えば、利用の回数は増える。

ナーム名 貸出日数	利用内容	利用日数	利用料(千円)
	練習・教室	100	3,000
岡山シーガルズ	中高生合宿受入	3 0	3,000
	海外チーム受入	15	1, 000
トライフープ岡山	教室	2 4	500
岡山リベッツ	教室	2 4	500
ファジアーノ岡山	フットサル教室	1 2	250
ママさんパレー	教室	5 0	500
夜間貸出利用	練習・試合	5 0	1, 250
県大会	試合	5	500
合計	_	3 2 2	10,500

資料⑥ 「岡山市スポーツ施設整備方針」平成27年策定から抜粋

第5章。施設整備の方針

スポーツ施設の整備については財政上の負担が大きいことから、財政状況を勘案しながら、前章で述べた岡山市のスポーツ施設が抱える課題に対応するため、次の方針を定める。また、スポーツ施設の整備にあたっては、施設の安全性や利便性にも配慮し、バリアフリーやユニバーサルデザイン**2の視点から誰もが使いやすく、安全に利用できる施設整備を進める必要がある。

1 身近なスポーツ施設の整備の方針

.(略)

2 大規模な大会の開催や多種目のスポーツ競技に使用が可能な主要施設の整備の方針

(略)

3 施設ごとの整備の方針

上記1、2の方針により、施設ごとの整備方針を以下のとおり定める。

- (1)多種目競技が利用できる大規模な施設について新設を検討する○多目的広場
- (2) 改修等により、硬式野球利用が可能になる施設について、整備を検討する ○ で式野球場
- (3) 老朽化した施設の計画的な修繕を行う
 - ○野球場 ○多目的広場 ○ソフトボール場 ○サッカー・ラグビー場
 - ○グラウンドゴルフ場 ○プール ○陸上競技場 ○テニスコート
 - ○体育館 ○武道場